

第4回秋田市マイタウン・バス南部線 河辺地域運行協議会議事要旨

開催日時 平成23年5月14日(土) 午前10時30分～11時45分

開催場所 秋田市河辺地域活動センター 多目的ホール

委員数 15名

出席委員 10名

議 事 路線延伸に伴う運行内容について

事務局 1 開会
会長欠席のため、議事の進行を会長代理にお願いする。
2 議事

会 長 挨拶
議事に入る。運行内容について事務局から説明願う。

事務局 (資料に沿って説明)
時刻については、Aコースは基本的に秋田赤十字病院への通院、朝夕の和田駅でのJRとの乗り継ぎを考慮し、現状の便数を確保した。
Bコースについては、Aコース、秋田中央交通の太平線との乗り継ぎを考慮し、設定した。
なお、延伸にあたり、新都市交通広場～秋田赤十字病院間が競合となり、お互いの利害を損なわないよう、マイタウン・バスでは地域住民の利用を優先する意味でも、上りは降車専用、下りは乗車専用という取扱いにしたい。
また、路線延伸の協議の中で、秋田中央交通が秋田駅から和田駅まで1日3便程度運行していただけることになった。

会 長 事務局案への意見はないか。

委 員 地域の中で、御所野の中央シルバーエリアを利用する人が多く、中でも高齢者が多いが、現在は新都市交通広場が終点なのでそこから歩いている。お年寄りには距離もあるし、冬場は特に大変だ。秋田赤十字病院に向かう途中で寄ることはできないか。

事務局 こちらで把握していなかった情報なので対応したいが、安全面を考えると御所野交番付近での停車ではなく、施設の構内に入らなければならない、その分

の時間が増えることになる。

委 員 5分程度ではないか。

委 員 その位であれば寄ってほしい。

事 務 局 帰りの便も必要か。

委 員 利用者の多くは温泉に入り、大体夕方までいる。その帰りにイオンモールに寄って買物をしていくようで、新都市交通広場から乗車できるので必要ない。

委 員 ひかりクリニックの利用者も多いが、そこにも停まれないか。

委 員 行きはよいが、帰りの停留所の場所を検討しなければならない。

委 員 新都市交通広場から乗り継ぎもできるし、そこまではよいのではないか。

事 務 局 それでは、中央シルバーエリアには上り②便で寄ることとし、帰りは設定しないことで、再度時刻を調整する。ひかりクリニックについては事業者と現地確認し、可能であれば停車するということでよいか。

委員一同 異議なし

会 長 では、時刻の調整については事務局へ一任する。
新都市交通広場～秋田赤十字病院間の乗降の取扱いはどうか。

事 務 局 地域の方はそれほど気にする必要はない。

会 長 やむを得ないということによいか。

委員一同 異議なし

委 員 次に運賃についてはどうか。

委 員 若干上がるようだが、やむを得ないのではないか。

会 長 秋田中央交通と同額にしたほうが、公平性は保たれる。

委員一同 では、運賃については事務局案によいか。

| | |
|-------|---|
| 委員一同 | 異議なし |
| 会 長 | 以上で本日の議事は終了する。 |
| 事 務 局 | 本日協議いただいた内容を再度調整し、他地域のマイタウン・バスの路線延伸と合わせて5月23日に開催するの秋田市地域公共交通協議会バス路線再生分科会で協議していただく。そこで協議が調えば、7月1日からの路線延伸に向けて事業者と協力し準備を進めていく。 |
| | —協議会終了— |